

往還の観音様

大徳公民館



大徳公民館では「ふるさとトーク」が年6回開催され近隣地域の歴史等の

勉強会を行っており、25年間続いております。

平成26年度の開催内容を検討する中で「金石往還の観音様」

をテーマに選びました。古くより金石往還にはいくつもの観音様を

祀るほころがあり、いつ頃、誰がどんな事で観音様を安置したか日頃

より何気なく見ている観音様の歴史やいわれを調べて「ふるさと

トーク」で発表することにした。



題 名	往還の観音様		
公民館名	大徳公民館		
種別・時間	DVD 15分間		
制作目的	<p>① 大徳公民館では「ふるさとトーク」が年6回開催され近隣地域の歴史等の勉強会を行っており、25年間続いております。</p> <p>② 平成26年度の開催内容を検討する中で「金石往還の観音様」をテーマに選びました。</p> <p>③ 古くより金石往還にはいくつもの観音様を祀るほこらがあり、いつ頃、誰がどんな事で観音様を安置したか日頃より何気なく見ている観音様の歴史やいわれを調べて「ふるさとトーク」で発表することにしました。</p>		
作品の内容	<p>① 昔は、病気が多く、悩みや苦しみから逃れ、幸せに生きている日頃のお礼詣りに観音様、仏様を祀り祈願してきました。</p> <p>② 当時、最もご利益があるとされた西国33観音めぐりを近くでもできないか。昔の人々のせつない思いが金石往還に33体の観音様を安置しました。</p> <p>③ しかし明治元年の廃仏毀釈で往還より撤去され民家に移された。歴史があり、残された観音様を訪ね、状況を記録に残すことにしました。</p>		
制作内容	脚 本	館長	松尾 俊明
	撮 影 ・ 録 画	広報部長	中村 外明
	作 画		
	ナレーション	教養部長	河崎 英一
	録音・編集		